

題名 広島平和記念式典派遣事業に参加して考えること。

鹿沼市立東中学校 (氏名) 片倉 朱里



原爆ドームを見たとき、私は全身の力が抜けました。まるでその空間の
み時が止まっているように感じました。思っていた以上に迫力があり、大きな建物を一瞬にして
崩した原爆の恐ろしさを体のすみまで染み込むかのように感じました。祈念式では、復興した広
島の街、緑、花を目で見て、さらに原爆死没者名簿奉納では「まだこんなに多くの方が亡くなっ
ているんだ。まだ見つかっていない人がいるんだ」と焦りのようなものがありました。夜に行っ
たとうろう流しも、一人ひとりの祈りを乗せて、川を流れていく景色は鳥肌が立ちました。これ
からの広島のさらなる発展ともう二度と核兵器のない世界になることを心から願っています。